

変成帯の温度圧力構造を求める新たな手法

A new technique to decipher thermobaric structures of metamorphic regions

池田 剛[1]

Takeshi Ikeda[1]

[1] 九州大・理・地球惑星

[1] Earth and Planetary Sci., Kyushu Univ

従来の温度圧力計が適用できない変成岩の鉱物共生に対し、相互の温度差、圧力差を推定する方法を考案した。この手法は、複数の岩石中に共通の鉱物組み合わせがある場合、その中に定義される2つの反応の平衡定数の温度圧力依存性の原理を利用している。どれか1つの岩石に共通の鉱物以外に温度圧力計の適用できる鉱物が含まれていると、その岩石の温度圧力を基準値とし、それからの差を上記の手法で求めることにより、全ての岩石の温度圧力を求めることができる。この手法は基準温度圧力での相成分のモルエントロピーとモル体積がわかれば、どのような共生にも適用できるという利点がある。